

令和5年1月10日

ご利用者・ご家族様 各位

社会福祉法人 ライフ・タイム・福島
施設長 久保田 尚子
(公印省略)

新型コロナウイルス感染症について

謹んで新春をお祝い申し上げます。旧年中は大変お世話になり、誠にありがとうございました。

今年のお正月は3年振りに行動制限がありませんでしたが、皆さまはどのように過ごされたでしょうか。

今年に入り、県内の新型コロナの感染者数は、前の週を上回る日が続いており、成人の日を含む3連休で、また人の動きが活発になることで、増加傾向は続くのではないかとされています。そのような中、今月より「全国旅行支援」が再開するなど、様々な経済活動を回すための方策もとられています。しかし、いつになったらこの感染症は終息するのだろうとの苛立ちに似たものも感じてしまいます。私たちは、新型コロナを正しく恐れて、3年間で学んだ感染対策を適切に実行し、コロナとの共存をしていくことが大事であると思われまます。

当法人の先月から1月10日までの感染状況として、福島市内3拠点において、職員に2~5名ずつの感染がみられ、ご利用者では特別養護老人ホーム7名、デイサービスセンター1名の感染が確認されています。特別養護老人ホームで感染されたご利用者は、今も施設内で療養をされています。該当事業所をご利用の皆さまには、多大なるご心配、ご迷惑をおかけしておりますことを深くお詫び申し上げます。

職員は、国よりクラスター対策のために配布された抗原定性検査キットを用いて、定期(週3回)、又は随時(症状ある場合)に検査をすることで、ここ1ヵ月間で3名の陽性反応を早めに把握しており、ウイルスを施設内に持ち込まないための効果が一定程度みられています。

私たちは、「新型コロナウイルスを、持ち込まない、持ち出さない、拡げない」ために取り組んできましたが、同時に新型コロナとの共存も考慮していきたいと思っておりますので、皆さまからも、ご意見、ご助言等がございましたら、担当職員までお申し出くださいますようお願い申し上げます。

まだまだ寒い日が続きますがご自愛ください。

担当：法人事務局
TEL 024-567-5800